

## 日本での交換留学

台湾大学  
ライ イージェン

私は大学1年生の頃から、日本に交換留学生として行く機会を持ちたいと考えていました。一瞬のうちに、この旅は終わりを迎えようとしています。今、御茶ノ水女子大学で交換留学をする機会を持てたことに非常に感謝しています。

まず、学業についてです。私は台湾では日本語学科の学生ではないため、授業についていけるかどうか非常に心配していました。幸いなことに、お茶大では留学生のために多くのコースが用意されており、私は自分にとって難易度がちょうど良い授業を選ぶことができました。そのおかげで、学習の過程で過度のプレッシャーを感じることなく過ごせました、非常に充実した学期を過ごしました。

日本に来る前から、この学期の間に多くの場所を訪れ、日本の文化を体験したいと考えていました。また、個人的に野球観戦が非常に好きなので、この期間に多くの場所で野球を観戦し、観光も楽しみました。これまでに東京周辺の5つの球場、東京ドーム、明治神宮野球場、西武ドーム、ZOZO マリンスタージアム、横浜スタジアム、そして東京都外の少数の球場である仙台の宮城球場や福岡のPayPayドームに行きました。また、二軍の球場にも行き、台湾の友人たちと一緒に台湾の選手を応援しました。この経験は想像以上に豊かで面白く、台湾の野球とは異なる日本プロ野球の独自のスタイルと魅力を体感しました。時間が足りなかったため、まだ訪れていない場所がたくさんありますが、将来的には必ず日本の球場を全部回る機会を見つけないかと思っています。



最後に、この半年間で私を支えてくださった先生方や同級生に感謝したいと思います。まず、国際課の先生方、この学期中、履修登録や国民年金の問題に直面し、最初は少し戸惑いましたが、国際課の先生方が根気よく私の質問に答え、解決方法

を提供して下さったおかげで、無事に学期を乗り越えることができました。次に、授業を担当して下さった先生方、特に俵先生には感謝しています。この学期、俵先生の授業を2つ受けましたが、どの授業も非常に興味深く、毎回の授業後には楽しい気持ちでいっぱいでした。さらに、指導教授であるLe先生には特別に



感謝したいと思います。私が日本に到着する前から、準備の進捗を気にかけてくださり、学期中も研究室のセミナーや実験に参加させていただきました。研究室の同級生も非常に親切で、生活面で多くの助けを提供してくださいました。宿舎管理室のスタッフにも感謝しています。彼らのおかげで、安全で快適な宿舎に住むことができました。

別れの時が近づいていることに少し寂しさを感じますが、それ以上に満足感を感じています。この短い学期の間に、台湾では経験できなかった多くのことを経験し、自分自身を再認識し、未来に向かって進むための努力をすることができました。